

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハテラー横浜		
○保護者評価実施期間	2025年 3月 14日		2025年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 13
○従業者評価実施期間	2025年 3月 日		2025年 3月 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	2025年 3月 日		2025年 3月 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数) 24
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 24日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問支援者の専門性の高さ	支援に必要なスキルや知識を新たにブラッシュアップさせている。	今後は、専門性の高い人材の育成にも力を入れていく。
2	連携のとれるリハ施設などが多くあること	病院等のセラピストとやりとりをすることもある。 必要であれば、どんな連携先ともやり取りを行っている。	今後も、多くの他施設との共同をはかっていく。
3	ラインでの連絡により、スムーズにご家族とやり取りができること。 学校の様子などを動画でお伝えすることもあり、分かりやすいと思っただけではない。	支援している瞬間を保護者が見ていないので、出来るだけ分かりやすくお伝えするように心がけている。 必要時は、電話連絡でお伝えすることもある。	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問できる専門性を持った人材が少ない。	保育所等訪問の難易度の高さ。クオリティが低い訪問は、決してしてはいけないという使命感がある。	教育には時間がかかるので、少しずつ、増やしていく。
2			
3			